Date:

File:

Page:

WiFi やBluetooth を用いたスマート無線タグシステム SNFC (Smart Narrow Field Communication) に関する研究

インターネット上に存在するデジタルコンテンツは年々増加し,煩雑に存在するそれらコンテンツに対して,実世界から簡単かつ高速に,求めるコンテンツへアクセスできる方法が必要である.本論文では,スマートフォンに搭載されたWiFiやBluetoothといった通信用の電波を電子タグとして利用することで,実世界からインターネット上へのダイレクトリンクを簡単に実現するスマート無線タグシステムSNFC(Smart Narrow Field Communication)を提案する.SNFCでは,通信用の電波に割り当てられる識別子やMACアドレスをタグとして用いることで,低コスト化を図るとともに,認識範囲が約10~20m程度と広くなり,従来のQRコードやNFC(Near Field Communication)と比較して,一度に複数人がタグを読み取れるという利点がある.

SNFC を実環境で導入するために,スマートフォン上で動作するタグ読み取り用アプリケーション及びタグ登録用アプリケーションの開発や WiFi 及び Bluetooth の両電波を発信する WiFi-BLE-Tag の開発を行い,九州大学の学祭で実証実験を行った.その結果として,ユーザの利用データからユーザがいつ,どこで,どのようなコンテンツを取得したか確認でき,読み取ったタグを時系列で見ることによってユーザの動きをある程度推測することができた.また,タグから到来する受信信号強度を用いた優位度を設定し,それを元にユーザアプリケーション内でコンテンツをリスト表示することでユーザの求める情報を推奨することが可能であると判った.

発表者: 園田 侑輝 指導教員: 福田 晃 教授

日 時:平成26年2月27日

13:20 ~ 13:40

場 所 : システム情報科学研究院 521 講義室